

内視鏡手術支援ロボット『ダ・ヴィンチ』 大津市民病院で 第一症例手術成功！

このたび大津市民病院では、世界最先端のハイテク技術を駆使した高度先進医療機器である内視鏡手術支援ロボット、通称「ダ・ヴィンチ」の最新バージョン(第3世代)「ダ・ヴィンチ Si」を導入し、

本日その第一症例となる前立腺がん全部摘出手術に成功しました。

この「ダ・ヴィンチ」は、従来の腹腔鏡手術にロボット支援技術を加えた術式で、患部を鮮明かつ広視野な3D画像で映し出し、これまでは人間の手では不可能といわれてきた角度からの手術操作も可能にしました。また、手振れ補正機能などを備えたロボットアームは、人間の手とは比較にならないレベルでの細かな動作が可能で、正確で安全な手術を行うことができます。

さらに、患者さんにとっては、傷口が小さく、出血量も少なく、手術後の痛みも軽く、早期の社会復帰が可能というメリットがあります。

この機器を用いるのは、現在のところ保険適応の面から、泌尿器科での前立腺がん全部摘出手術で、当面は泌尿器科領域のみの使用となりますが、将来的には婦人科あるいは消化器領域にも拡大される見通しの中で、院内ダ・ヴィンチ手術チームの充実を図っていきます。

これからも「がんに一層対応できる病院」として、また“市民とともにある健康・医療拠点”として、職員一丸となって取り組んでまいります。

● 手術の様子 ●



遠隔操作の様子



大津市民病院

「ダ・ヴィンチ」関連記事

【滋賀】内視鏡手術支援ロボット 大津市民病院、導入

毎日新聞社 2014年6月24日(火) 配信

内視鏡手術支援ロボット:大津市民病院、導入 / 滋賀

大津市民病院(同市本宮2)は、手術を受ける患者の負担を減らせる内視鏡手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を導入した。保険適用になる前立腺がん摘出に活用し、今月下旬に1回目の手術を予定しているという。県内での導入は滋賀医大付属病院(同市瀬田月輪町)に次いで2例目。

ダ・ヴィンチは体に開けた1~2センチの穴から内視鏡カメラを入れて患部を高解像度の3次元画像で映し出し、メスなどを付けた3本の手ぶれ防止機能付きロボットアームで手術する。開腹手術に比べ傷口が小さいことから、痛みや合併症発生の低減、入院期間の短縮などが期待でき、医師側の負担も少ないという。

現在は医師ら7~8人のチームが操作方法を習熟中。市民病院は「多くの医師が難しい手術を手掛けられるようになり、医療の質の均等化が期待できる」としている。【石川勝義】

平成 26 年 6 月 24 日(火) 「全国版 m3.com」より

大津

市民病院
大津市民
病院(同市

内視鏡手術の
支援ロボット導入

市民病院

本宮2)は、手術を受ける患者の負担を減らせる内視鏡手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を導入した。保険適用になる前立腺がん摘出に活用し、今月下旬に1回目の手術を予定しているという。県内での導入は滋賀医大付属病院(同市瀬田月輪町)に次いで2例目。

ダ・ヴィンチは体に開けた1~2センチの穴から内視鏡カメラを入れて患部を高解像度の3次元画像で映し出し、メスなどを付けた3本の手ぶれ防止機能付きロボットアームで手術する。開腹手術に比べ傷口が小さいことから、痛みや合併症発生の低減、入院期間の短縮などが期待でき、医師側の負担も少ないという。

現在は医師ら7~8人のチームが操作方法を習熟中。市民病院は「多くの医師が難しい手術を手掛けられるようになり、医療の質の均等化が期待できる」としている。

【石川勝義】

現在は医師ら7~8人のチームが操作方法を習熟中。市民病院は「多くの医師が難しい手術を手掛けられるようになり、医療の質の均等化が期待できる」としている。

【石川勝義】

現在は医師ら7~8人のチームが操作方法を習熟中。市民病院は「多くの医師が難しい手術を手掛けられるようになり、医療の質の均等化が期待できる」としている。

【石川勝義】

現在は医師ら7~8人のチームが操作方法を習熟中。市民病院は「多くの医師が難しい手術を手掛けられるようになり、医療の質の均等化が期待できる」としている。

【石川勝義】

現在は医師ら7~8人のチームが操作方法を習熟中。市民病院は「多くの医師が難しい手術を手掛けられるようになり、医療の質の均等化が期待できる」としている。

【石川勝義】

現在は医師ら7~8人のチームが操作方法を習熟中。市民病院は「多くの医師が難しい手術を手掛けられるようになり、医療の質の均等化が期待できる」としている。

【石川勝義】

現在は医師ら7~8人のチームが操作方法を習熟中。市民病院は「多くの医師が難しい手術を手掛けられるようになり、医療の質の均等化が期待できる」としている。

【石川勝義】



ダ・ヴィンチの操作方法を訓練する医師ら
—大津市民病院提供

平成 26 年 6 月 24 日(火) 「毎日新聞」より